

# 一般社団法人教育システム情報学会

## 第2回社員総会議案書

1. 日時：2016年6月18日（土） 15：30～
2. 会場：学校法人常翔学園大阪センター 302 教室  
大阪市北区梅田 3-4-5 毎日インテシオ 3F

第1号議案 2015年度活動報告に関する件

第2号議案 2015年度決算報告に関する件

第3号議案 2015年度監査報告に関する件

第4号議案 定款変更に関する件

### [報告事項]

I 2016年度活動計画に関する件

II 2016年度予算計画に関する件

III 事務局移転に関する件

一般社団法人教育システム情報学会  
(Japanese Society for Information and Systems in Education)

# 第1号議案 2015年度活動報告に関する件

2015年度の活動について次のとおり報告します。

## 1. 会員数

	名誉会員	正会員	学生会員	賛助会員	合計
2014年度末会員数 2015.3.31時点	0	1274	300	22	1596
2015年度入会	0	43	43	2	88
2015年度会員種別変更	2	2	△4	0	0
2015年度退会	0	△77	△19	△4	△100
不明	0	△108	△147	0	△255
2015年度末会員数 2016.3.31時点	2	1134	173	20	1329
2015年度増減数	2	△140	△127	△2	△267

## 2. 役員構成

会長	仲林 清	千葉工業大学
副会長	不破 泰	信州大学
	柏原 昭博	電気通信大学
理事	家本 修	大阪経済大学
	岡部 成玄	北海道大学
	小田 良次	実教出版(株)
	越智 洋司	近畿大学
	加藤 泰久	N T Tサービスエボリューション研究所
	小尻 智子	関西大学
	小西 達裕	静岡大学
	小松川 浩	千歳科学技術大学
	鈴木 克明	熊本大学
	瀬田 和久	大阪府立大学
	鷹岡 亮	山口大学
	中西 通雄	大阪工業大学
	西野 和典	九州工業大学
	西端 律子	畿央大学
	林 敏浩	香川大学
	平嶋 宗	広島大学
	布施 泉	北海道大学
	本田 敏明	茨城大学
	前迫 孝憲	大阪大学
	真嶋 由貴恵	大阪府立大学
松原 行宏	広島市立大学	
渡辺 博芳	帝京大学	
監事	小荒井 順	(株)ソフトウェア設計
	永岡 慶三	早稲田大学
事務局長	家本 修	大阪経済大学
副事務局長	真嶋 由貴恵	大阪府立大学

### 3. 運営活動

#### 3. 1 第1回社員総会

日時：2015年6月27日（土）  
場所：ニューオオサカホテル新大阪

#### 3. 2 理事会

○第6回理事会

日時：2015年5月30日（土）  
場所：新大阪丸ビル別館

○第9回理事会

日時：2015年12月19日（土）  
場所：関西大学 東京センター

○第7回理事会

日時：2015年6月27日（土）  
場所：ニューオオサカホテル新大阪

○第10回理事会

日時：2016年3月26日（土）  
場所：国際文献社 高田馬場会議室

○第8回理事会

日時：2015年9月2日（火）  
場所：徳島大学 常三島キャンパス

#### 3. 3 支部長会

○第5回支部長会

日時：2015年5月30日（土）  
場所：新大阪丸ビル別館

○第7回支部長会

日時：2015年12月19日（土）  
場所：関西大学 東京センター

○第6回支部長会

日時：2015年9月2日（土）  
場所：徳島大学 常三島キャンパス

○第8回支部長会

日時：2016年3月26日（土）  
場所：国際文献社 高田馬場会議室

### 4. 事業活動

#### 4. 1 委員会活動

##### 1) 企画委員会

- ①学生研究発表会時、支部活動と協力し、北海道支部、東海支部、北信越支部、関西支部において、講演企画（仲林会長の講演）を実施した。
- ②全国大会において、全国大会委員会と連携し、企画を実施した。全国大会のプレカンファレンス（9月1日：徳島大学）では6件の企画を実施した。
- ③随時メールで会議を実施した。

##### 2) 広報委員会

- ①Webサイト、ニューズレター、Facebookによる日常的な広報活動を実施した。
- ②支部・委員会等で使用するメーリングリスト、委員会ポータルの管理を行った。
- ③広報委員会によるニューズレター作成の体制について検討を行った。
- ④会員へのメール配信法（JNEWSおよび支部会員メール）について検討を行った。
- ⑤幹事会・委員会を年2回開催し、他についてはメールで審議した。

##### 3) 学会誌編集委員会

- ①論文誌32(2)から33(1)まで年4巻を刊行した。解説1本、原著論文4本、実践論文3本、ショートノート2本、実践速報2本を掲載した。
- ②特集号33(2)「多様な端末と大規模学習データが拓く新たな学習支援環境」の刊行準備を進めた。33巻より特集号を従来巻のNo.1からNo.2に改めている。
- ③全国大会チュートリアルでは論文投稿促進のため、下記WG活動の内容も反映し、論文執筆チュートリアルを実施した。
- ④採録基準、論文カテゴリー名称、研究会推薦露文制度の合理化などのテーマで検討を行った。  
・採録基準については、投稿促進のための第3カテゴリー設置の議論を進めた。

- ・論文カテゴリー名については英文誌編集委員会などとも協議し、理事会に提案を行った。
  - ・研究会推薦論文については研究会委員会と協議のうえ推薦までのプロセスを合理化し、より迅速な推薦決定を可能にした。また推薦論文の判定プロセスにおける研究会委員会の役割を明確化した。
- ⑤特集論文研究会を研究会委員会と連携して開催した。
- ⑥学会誌編集委員会を年5回開催した。

#### 4) 英文誌編集委員会

- ①Vol. 15, No. 1 への投稿数 (2015 年 6 月締切) が原著論文 3 編であった。このうち、2 編が採択され、1 編が不採録となった。また、2015 年度中に別途原著論文 1 編、実践論文 1 編の投稿があり、原著 1 編が採録され、実践論文 1 編が不採録となった。結果として、2015 年度内においては、5 編の投稿があり、3 編が採録され、2 編が不採録となった。
- ②Vol. 14, No1 としての J-stage への掲載は、3 編が掲載された。Vol. 15, No. 1 については、既に採録済みの 2 編の掲載が予定されている。Vol. 16, No. 1 については、6 月 14 日〆切で投稿を募集している。
- ③英文誌編集委員会を 1 回開催した (2015 年 8 月 31 日)。論文の判定審議等で複数会議メール会議を開催した。

#### 5) 研究会委員会

- ①6 回の定期研究会および 1 回の特集論文研究会を開催し、計 138 件の発表が行われた。
- ②全国大会の企画セッションでは、6 件企画提案し実施した。
- ③2014 年度研究会優秀賞 5 件を選出し、全国大会において表彰した。
- ④和文誌編集委員会に、2 件の研究会推薦論文の推薦を行った。
- ⑤委員会を年 1 回開催した。

#### 6) 全国大会委員会

- ①2015 年 9 月 1 日 (火) から 3 日 (木)、徳島大学 (大会実行委員長：徳島大学 金西計英) にて全国大会を実施した。テーマ「変動社会における教育システム情報学」
- ②全国大会委員会・大会実行委員会を年に数回開催した。
- ③全国大会優秀賞を決定し表彰を行った。

#### 7) 顕彰委員会

- ①論文賞選考委員会 (委員長：仲林 清)：選考の結果、2015 年度論文賞を 1 件決定し表彰を行った。  
受賞論文 (実践系)  
「思考外化と知識共創によるメタ認知スキル育成プログラム—大学初年次生を対象として—」  
瀬田 和久、崔 亮、池田 満、松田 憲幸、岡本 真彦
- ②功績賞・功労賞選考委員会 (委員長：溝口理一郎)：選考の結果、功労賞を 1 名決定し表彰を行った。  
受賞者 功労賞 吉田 覚氏

#### 8) 人材育成委員会

- ・情報教育部会
- ①情報教育シンポジウムを開催した (9 月 27 日、畿央大学)。
- ・若手育成部会
- ①2016 年 2 月末から 3 月にかけて全国 8 カ所で学生研究発表会を企画し実施した。
- ・医療・看護部会
- ①2015 年度第 1 回研究会を開催した (5 月 23 日、千葉工業大学)。
- ②第 10 回医療系 e ラーニング全国交流会を開催した (1 月 30 日、31 日、大阪府立大学 I-site なんば)。
- ・産官学連携部会
- ①全国大会プレカンファレンスにおいてワークショップ「情報技術を利用した産官学連携人材育成の現状と問題提起」を開催した (9 月 1 日、徳島大学)。
- ②部会会議を開催した (9 月 1 日、徳島大学)。

#### 9) 国際交流委員会

- ①委員会委員、理事、学会員の方が個人的にされている国際交流事業の学会としての支援のあり方を検討した。
- ②国際交流に関する講演会 (1 件、3 月 28 日 (北海道大学)) の広報を行った。

③委員会活動についての協議、会議を行った（6回程度）。

## 4.2 支部活動

### 1) 北海道支部

- ①情報教育及び教育の情報化に関連して、韓国との国際交流を推進した。
- ②講演会を2回（6月20日：札幌学院大学、3月28日：北海道大学）共催し、本学会第2回研究会（7月4日：北星学園大学）の開催に協力した。
- ③学生研究発表会の開催に協力し、特別賞を選定し表彰を行った。
- ④支部総会を6月22日、北海道大学にて開催した。
- ⑤支部役員会を3月5日、千歳科学技術大学にて開催した。

### 2) 北信越支部

- ①昨年度に引き続き、博士課程の学生を対象とした「成果発表を磨くワークショップ」を、2016年2月26日に富山大学にて開催した。
- ②支部役員の方業制を進め、支部会員の過度な負担なく運営できる体制を取り、将来にわたって安定的に活動できるようにすることを目指している。そのため、運営委員会は可能な限り、Web会議システムを活用して行っている。
- ③支部役員会を2016年1月26日、Web会議にて開催した。
- ④支部総会を2015年5月27日、北陸先端科学技術大学院大学金沢駅前オフィスにて開催した。
- ⑤電子情報通信学会信越支部大会（2015年10月3日、新潟工科大学）を共催した。
- ⑥北信越支部学生研究発表会を、2016年2月27日に富山大学にて開催した。

### 3) 東海支部

- ①役員会を2015年5月16日(土)・12月5日(土)南山大学名古屋キャンパスで開催、2016年1月25日(水)名城大学天白キャンパスにて開催した。
- ②支部総会を2015年5月16日、南山大学名古屋キャンパスにて開催した。
- ③講演会を2015年5月16日・12月5日、南山大学名古屋キャンパスにて開催した。
- ④勉強会を2015年7月11日・8月8日、名古屋工業大学にて開催した。
- ⑤計測自動制御学会中部支部教育工学研究会に対して2015年9月11日、大同大学開催に協賛した。
- ⑥2015年9月1日全国大会ワークショップにて企画し実施した。
- ⑦東海地区の学生研究発表会の開催に協力した。支部長賞を選定し表彰を行った。

### 4) 関西支部

- ①支部総会を2015年5月24日、大阪電気通信大学にて開催した。
- ②支部役員会を2016年3月4日、関西学院大学にて開催した。
- ③講演会1回（2015年5月24日・大阪電気通信大学）開催した。
- ④若手研究者フォーラム2回（2015年5月24日・11月1日、大阪電気通信大学・日本文理大学）開催した。
- ⑤研究会1回（2016年2月27日・近畿大学）開催した。
- ⑥他学会へ4件、共催・協賛を行った。
- ⑦学生研究発表会（2016年3月4日）の開催に協力した。

### 5) 中国支部

- ①支部総会を2016年2月29日広島市立大学サテライトキャンパスにて開催した。
- ②支部役員会を2016年2月29日広島市立大学サテライトキャンパスにて開催した。
- ③支部研究発表会を2015年10月10日岡山大学津島キャンパスにて開催した。
- ④学生研究発表会の開催に協力した。

### 6) 九州支部

- ①支部役員会を2016年3月1日長崎大学にて開催した。
- ②学生研究発表会の開催に協力した。

#### 4.3 学会誌の発行

学会誌（和文誌）

Vol. 32, No. 2 JSiSE2015 2015年 4月 1日  
 Vol. 32, No. 3 JSiSE2015 2015年 7月 1日  
 Vol. 32, No. 4 JSiSE2015 2015年 10月 1日  
 Vol. 33, No. 1 JSiSE2016 2016年 1月 1日

英文誌

Vol. 14, No. 1 JSiSE2015 2015年

#### 4.4 研究報告書の発行（研究会委員会所掌）

Vol. 30, No. 1 研究報告 2015年 5月 23日  
 Vol. 30, No. 2 研究報告 2015年 7月 4日  
 Vol. 30, No. 3 研究報告 2015年 9月 19日

Vol. 30, No. 4 研究報告 2015年 11月 21日  
 Vol. 30, No. 5 研究報告 2016年 1月 30日  
 Vol. 30, No. 6 研究報告 2016年 3月 19日  
 Vol. 30, No. 7 研究報告 2016年 3月 19日

#### 4.5 ニュースレターの発行（広報委員会所掌）

No. 196 2015年 5月 31日  
 No. 197 2015年 7月 31日  
 No. 198 2015年 9月 30日

No. 199 2015年 11月 30日  
 No. 200 2016年 1月 31日  
 No. 201 2016年 3月 31日

#### 4.6 全国大会講演論文集の発行（全国大会委員会所掌）

第40回全国大会講演論文集 2015年 9月

#### 4.7 研究会の開催（研究会委員会所掌）

研究会名	テーマ	日時	会場
第1回研究会	e ラーニング環境のデザインと組織マネジメント／医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育／一般	5月23日（土）	千葉工業大学 （津田沼キャンパス）
第2回研究会	ICT を活用した学習支援と教育の質保証／一般	7月4日（土）	北星学園大学
第3回研究会	第二言語学習支援／一般	9月19日（土）	静岡大学 （浜松キャンパス）
第4回研究会	新技術の開発と活用による次世代教育・学習環境のデザイン／一般	11月21日（土）	岩手県立大学 （アイーナキャンパス）
第5回研究会	身体知・スキル支援／一般	2016年 1月30日（土）	関西大学
第6回研究会	21世紀型能力と情報教育／一般	3月19日（土）	東京工芸大学
特集論文研究会	能動的・自律的な学びを支援する学習環境の設計・構築・実践		

#### 4.8 全国大会（全国大会委員会所掌）

第40回全国大会

日時：2015年9月1日（火）～9月3日（木）

場所：徳島大学 常三島キャンパス

## 第2号議案 2015年度決算報告に関する件

2015年度の決算を、次のように報告いたします。

### 貸借対照表

2016年 3月31日現在

一般社団法人教育システム情報学会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,787,594	15,407,616	5,379,978
未収金	261,258	322,046	△ 60,788
棚卸資産	236,160	1,327,469	△ 1,091,309
流動資産合計	21,285,012	17,057,131	4,227,881
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
法人運営積立資産	4,599,232	4,578,019	21,213
大会企画等事業積立資産	8,996,526	9,507,645	△ 511,119
特定資産合計	13,595,758	14,085,664	△ 489,906
固定資産合計	13,595,758	14,085,664	△ 489,906
資産合計	34,880,770	31,142,795	3,737,975
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,353,220	404,271	1,948,949
前受金	0	150,000	△ 150,000
前受会費	1,967,500	0	1,967,500
預り金	0	5,720	△ 5,720
流動負債合計	4,320,720	559,991	3,760,729
負債合計	4,320,720	559,991	3,760,729
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	30,560,050	30,582,804	△ 22,754
正味財産合計	30,560,050	30,582,804	△ 22,754
(うち特定資産への充当額)	( 13,595,758)	(14,085,664)	( △ 489,906)
負債及び正味財産合計	34,880,770	31,142,795	3,737,975

## 貸借対照表内訳表

2016年 3月31日現在

一般社団法人教育システム情報学会

(単位:円)

科 目	収益事業会計	実施事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	0	2,058,405	18,729,189	0	20,787,594
未収金	115,490	3,768	142,000	0	261,258
棚卸資産	236,160	0	0	0	236,160
流動資産合計	351,650	2,062,173	18,871,189	0	21,285,012
2. 固定資産					
(1) 特定資産					
法人運営積立資産	0	0	4,599,232	0	4,599,232
大会企画等事業積立資産	8,996,526	0	0	0	8,996,526
特定資産合計	8,996,526	0	4,599,232	0	13,595,758
固定資産合計	8,996,526	0	4,599,232	0	13,595,758
資産合計	9,348,176	2,062,173	23,470,421	0	34,880,770
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金	1,255,341	197,073	900,806	0	2,353,220
前受会費	0	0	1,967,500	0	1,967,500
流動負債合計	1,255,341	197,073	2,868,306	0	4,320,720
負債合計	1,255,341	197,073	2,868,306	0	4,320,720
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 一般正味財産	8,092,835	1,865,100	20,602,115	0	30,560,050
正味財産合計	8,092,835	1,865,100	20,602,115	0	30,560,050
(うち特定資産への充当額)	( 8,996,526)	0	( 4,599,232)	0	( 13,595,758)
負債及び正味財産合計	9,348,176	2,062,173	23,470,421	0	34,880,770

# 正味財産増減計算書

2015年 4月 1日から2016年 3月31日まで

一般社団法人教育システム情報学会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	27,867	18,949	8,918
特定資産受取利息	27,867	18,949	8,918
受取入会金	41,000	52,000	△ 11,000
受取入会金	41,000	52,000	△ 11,000
受取会費	9,920,000	9,256,400	663,600
正会員受取会費	8,323,000	7,880,400	442,600
学生会員受取会費	697,000	476,000	221,000
賛助会員受取会費	900,000	900,000	0
事業収益	9,831,600	11,349,154	△ 1,517,554
学会誌販売収益	167,400	202,800	△ 35,400
研究報告購読料等収益	1,144,000	984,000	160,000
研究報告販売収益	388,000	310,960	77,040
その他刊行物販売収益	0	3,000	△ 3,000
和文誌論文掲載料収益	922,097	1,944,448	△ 1,022,351
英文誌論文掲載料収益	260,000	337,819	△ 77,819
予稿集論文掲載料収益	204,000	253,800	△ 49,800
企業広告収益	2,720,000	3,030,000	△ 310,000
抄録集・著作権使用料等収益	133,623	62,807	70,816
全国大会収益	3,892,480	4,219,520	△ 327,040
受取補助金等	670,000	1,096,900	△ 426,900
受取地方公共団体補助金	670,000	1,096,900	△ 426,900
雑収益	863,287	624,222	239,065
受取利息	2,820	4,117	△ 1,297
雑収益	624,307	0	624,307
期末在庫刊行物	236,160	620,105	△ 383,945
経常収益計	21,353,754	22,397,625	△ 1,043,871
(2) 経常費用			
事業費	12,102,029	12,325,673	△ 223,644
学会誌印刷費	1,752,840	2,156,484	△ 403,644
学会誌別刷印刷費	260,064	421,890	△ 161,826
研究報告書印刷費	924,361	889,747	34,614
封筒印刷費	42,336	99,144	△ 56,808
その他印刷費	339,170	278,408	60,762
学会誌委託費	774,410	855,699	△ 81,289
英文誌委託費	569,549	653,238	△ 83,689
研究会委員会支援費	37,366	105,649	△ 68,283
その他支援費	96,282	292,479	△ 196,197
全国大会費	5,180,129	3,397,717	1,782,412
企画セミナー費	46,880	0	46,880
支部事業費	30,498	0	30,498
通信運搬費	701,837	590,296	111,541
会議費	16,612	9,678	6,934
旅費交通費	138,600	324,850	△ 186,250
給与手当	648,092	1,692,573	△ 1,044,481
消耗品費	33,158	15,940	17,218
広告宣伝費	270,000	313,200	△ 43,200
顕彰事業費	84,916	48,673	36,243
租税公課	522	483	39
雑費	154,407	179,525	△ 25,118
管理費	7,947,010	4,604,079	3,342,931
封筒印刷費	78,840	44,982	33,858
その他印刷費	2,715	19,377	△ 16,662
通信運搬費	216,317	474,356	△ 258,039
会議費	212,389	326,387	△ 113,998
旅費交通費	206,421	279,334	△ 72,913
給与手当	2,096,935	2,221,137	△ 124,202
法定福利費	233,466	379,730	△ 146,264
消耗品費	61,957	104,610	△ 42,653
賃借料	285,000	541,030	△ 256,030
水道光熱費	34,758	60,772	△ 26,014
顕彰事業費	0	62,640	△ 62,640
租税公課	74,185	24,182	50,003
支払報酬料	486,000	10,800	475,200
事務委託費	1,405,067	0	1,405,067
Web選挙システム運用費	291,600	0	291,600
会員情報管理システム運用費	767,890	0	767,890
Web選挙システム導入費	324,000	0	324,000
会員情報管理システム導入費	1,011,204	0	1,011,204
雑費	158,266	54,742	103,524
経常費用計	20,049,039	16,929,752	3,119,287
評価損益等調整前当期経常増減額	1,304,715	5,467,873	△ 4,163,158
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,304,715	5,467,873	△ 4,163,158
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
支部活動費繰入金	0	2,220,574	△ 2,220,574
委員会活動費繰入金	0	99,509	△ 99,509
経常外収益計	0	2,320,083	△ 2,320,083
(2) 経常外費用			
棚卸減耗費	1,327,469	268,647	1,058,822
経常外費用計	1,327,469	268,647	1,058,822
当期経常外増減額	△ 1,327,469	2,051,436	△ 3,378,905
当期一般正味財産増減額	△ 22,754	7,519,309	△ 7,542,063
一般正味財産期首残高	30,582,804	23,063,495	7,519,309
一般正味財産期末残高	30,560,050	30,582,804	△ 22,754
II 正味財産期末残高	30,560,050	30,582,804	△ 22,754

# 予算対比正味財産増減計算書

2015年 4月 1日から2016年 3月31日まで

一般社団法人教育システム情報学会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	0	27,867	△ 27,867
特定資産受取利息	0	27,867	△ 27,867
受取入会金	60,000	41,000	19,000
受取入会金	60,000	41,000	19,000
受取会費	8,900,000	9,920,000	△ 1,020,000
正会員受取会費	7,500,000	8,323,000	△ 823,000
学生会員受取会費	500,000	697,000	△ 197,000
賛助会員受取会費	900,000	900,000	0
事業収益	10,680,000	9,831,600	848,400
学会誌販売収益	200,000	167,400	32,600
研究報告購読料等収益	1,000,000	1,144,000	△ 144,000
研究報告販売収益	300,000	388,000	△ 88,000
その他刊行物販売収益	10,000	0	10,000
和文誌論文掲載料収益	2,000,000	922,097	1,077,903
英文誌論文掲載料収益	340,000	260,000	80,000
予稿集論文掲載料収益	200,000	204,000	△ 4,000
企業広告収益	2,500,000	2,720,000	△ 220,000
抄録集・著作権使用料等収益	70,000	133,623	△ 63,623
全国大会収益	4,060,000	3,892,480	167,520
受取補助金等	640,000	670,000	△ 30,000
受取地方公共団体補助金	600,000	670,000	△ 70,000
受取民間助成金	40,000	0	40,000
雑収益	600,000	863,287	△ 263,287
受取利息	0	2,820	△ 2,820
雑収益	0	624,307	△ 624,307
期末在庫刊行物	600,000	236,160	363,840
経常収益計	20,880,000	21,353,754	△ 473,754
(2) 経常費用			
事業費	15,390,000	12,102,029	3,287,971
学会誌印刷費	2,500,000	1,752,840	747,160
学会誌別刷印刷費	550,000	260,064	289,936
研究報告書印刷費	890,000	924,361	△ 34,361
封筒印刷費	100,000	42,336	57,664
その他印刷費	340,000	339,170	830
学会誌委託費	650,000	774,410	△ 124,410
英文誌委託費	700,000	569,549	130,451
研究会委員会支援費	100,000	37,366	62,634
その他支援費	120,000	96,282	23,718
全国大会費	5,570,000	5,180,129	389,871
企画セミナー費	770,000	46,880	723,120
支部事業費	170,000	30,498	139,502
賞借料	20,000	0	20,000
通信運搬費	620,000	701,837	△ 81,837
会議費	90,000	16,612	73,388
旅費交通費	350,000	138,600	211,400
給与手当	1,080,000	648,092	431,908
消耗品費	70,000	33,158	36,842
広告宣伝費	280,000	270,000	10,000
顕彰事業費	20,000	84,916	△ 64,916
租税公課	0	522	△ 522
雑費	200,000	154,407	45,593
予備費	200,000	0	200,000
管理費	8,090,000	7,947,010	142,990
封筒印刷費	50,000	78,840	△ 28,840
その他印刷費	80,000	2,715	77,285
通信運搬費	420,000	216,317	203,683
会議費	230,000	212,389	17,611
旅費交通費	380,000	206,421	173,579
給与手当	1,640,000	2,096,935	△ 456,935
法定福利費	210,000	233,466	△ 23,466
消耗品費	40,000	61,957	△ 21,957
賞借料	300,000	285,000	15,000
水道光熱費	30,000	34,758	△ 4,758
顕彰事業費	70,000	0	70,000
租税公課	70,000	74,185	△ 4,185
支払報酬料	350,000	486,000	△ 136,000
事務委託費	1,170,000	1,405,067	△ 235,067
Web選挙システム運用費	740,000	291,600	448,400
会員情報管理システム運用費	1,000,000	767,890	232,110
Web選挙システム導入費	360,000	324,000	36,000
会員情報管理システム導入費	650,000	1,011,204	△ 361,204
雑費	100,000	158,266	△ 58,266
予備費	200,000	0	200,000
経常費用計	23,480,000	20,049,039	3,430,961
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,600,000	1,304,715	△ 3,904,715
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,600,000	1,304,715	△ 3,904,715
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
棚卸減耗費	300,000	1,327,469	△ 1,027,469
経常外費用計	300,000	1,327,469	△ 1,027,469
当期経常外増減額	△ 300,000	△ 1,327,469	1,027,469
当期一般正味財産増減額	△ 2,900,000	△ 22,754	△ 2,877,246
一般正味財産期首残高	30,582,804	30,582,804	0
一般正味財産期末残高	27,682,804	30,560,050	△ 2,877,246
II 正味財産期末残高	27,682,804	30,560,050	△ 2,877,246

正味財産増減計算書内訳表

2015年 4月 1日から2016年 3月31日まで

一般社団法人教育システム情報学会

(単位:円)

科 目	収益事業					実施事業等会計					法人会計	内部取引消去	合 計		
	全国大会	学術研究会	機関誌	共通	小計	国内協力活動	国際協力活動	調査研究活動	支部活動	共通				小計	
I 一般正味財産増減の部															
1. 経常増減の部															
(1) 経常収益															
特定資産運用益	0	0	0	2,576	2,576	0	0	0	0	0	0	25,291	0	27,867	
特定資産受取利息	0	0	0	2,576	2,576	0	0	0	0	0	0	25,291	0	27,867	
受取入金金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41,000	0	0	41,000	
受取入金金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41,000	0	0	41,000	
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,920,000	0	0	9,920,000	
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,323,000	0	0	8,323,000	
学生会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	697,000	0	0	697,000	
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	900,000	0	0	900,000	
事業収益	6,166,480	1,532,000	2,133,120	0	9,831,600	0	0	0	0	0	0	0	0	9,831,600	
学会誌販売収益	0	0	167,400	0	167,400	0	0	0	0	0	0	0	0	167,400	
研究報告購読料等収益	1,144,000	0	0	0	1,144,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,144,000	
研究報告販売収益	0	388,000	0	0	388,000	0	0	0	0	0	0	0	0	388,000	
和文誌論文掲載料収益	0	0	922,097	0	922,097	0	0	0	0	0	0	0	0	922,097	
英文誌論文掲載料収益	0	0	260,000	0	260,000	0	0	0	0	0	0	0	0	260,000	
予稿集論文掲載料収益	204,000	0	0	0	204,000	0	0	0	0	0	0	0	0	204,000	
企業広告収益	2,070,000	0	650,000	0	2,720,000	0	0	0	0	0	0	0	0	2,720,000	
抄録集・著作権使用料等収益	0	0	133,623	0	133,623	0	0	0	0	0	0	0	0	133,623	
全国大会収益	3,892,480	0	0	0	3,892,480	0	0	0	0	0	0	0	0	3,892,480	
受取補助金等	670,000	0	0	0	670,000	0	0	0	0	0	0	0	0	670,000	
受取地方公共団体補助金	670,000	0	0	0	670,000	0	0	0	0	0	0	0	0	670,000	
雑収益	0	114,196	145,964	0	260,160	0	600,000	0	0	467	600,467	2,660	0	863,287	
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	467	467	2,353	0	2,820	
雑収益	0	0	24,000	0	24,000	0	600,000	0	0	0	600,000	307	0	624,307	
期末在庫引当	0	114,196	121,964	0	236,160	0	0	0	0	0	0	0	0	236,160	
経常収益計	6,836,480	1,646,196	2,279,084	2,576	10,764,336	0	600,000	0	0	467	600,467	9,988,951	0	21,353,754	
(2) 経常費用															
事業費	6,328,093	1,284,349	3,867,778	131,127	11,611,347	194,400	0	144,943	151,339	0	490,682	0	0	12,102,029	
学会誌印刷費	0	0	1,752,840	0	1,752,840	0	0	0	0	0	0	0	0	1,752,840	
学会誌別刷印刷費	0	0	260,064	0	260,064	0	0	0	0	0	0	0	0	260,064	
研究報告書印刷費	0	924,361	0	0	924,361	0	0	0	0	0	0	0	0	924,361	
封筒印刷費	0	0	42,336	0	42,336	0	0	0	0	0	0	0	0	42,336	
その他印刷費	325,630	0	0	0	325,630	0	0	0	13,540	0	13,540	0	0	339,170	
学会誌委託費	0	0	774,410	0	774,410	0	0	0	0	0	0	0	0	774,410	
英文誌委託費	0	0	569,549	0	569,549	0	0	0	0	0	0	0	0	569,549	
研究会委員会支援費	0	37,366	0	0	37,366	0	0	0	0	0	0	0	0	37,366	
その他支援費	0	0	0	0	0	0	0	60,664	35,618	0	96,282	0	0	96,282	
全国大会費	5,180,129	0	0	0	5,180,129	0	0	0	0	0	0	0	0	5,180,129	
企画セミナー費	0	0	46,880	0	46,880	0	0	0	0	0	0	0	0	46,880	
支那事業費	0	0	0	46,880	46,880	0	0	0	30,498	0	30,498	0	0	30,498	
通信運搬費	13,020	176,906	500,445	0	690,371	0	0	164	11,302	0	11,466	0	0	701,837	
会議費	0	0	3,200	0	3,200	0	0	0	13,412	0	13,412	0	0	16,612	
旅費交通費	100,000	0	100,000	0	100,000	0	0	8,600	30,000	0	38,600	0	0	138,600	
給与手当	441,180	128,712	0	0	569,892	0	0	66,200	12,000	0	78,200	0	0	648,092	
消耗品費	26,057	0	0	0	26,057	0	0	5,211	1,890	0	7,101	0	0	33,158	
広告宣伝費	75,600	0	0	0	75,600	194,400	0	0	0	0	194,400	0	0	270,000	
顕彰事業費	25,866	11,550	7,000	40,500	84,916	0	0	0	0	0	0	0	0	84,916	
租税公課	0	0	0	439	439	0	0	0	83	0	83	0	0	522	
雑費	140,611	5,454	270	972	147,307	0	0	4,104	2,996	0	7,100	0	0	154,407	
管理費	901,070	0	1,482,899	0	2,383,969	0	0	0	216,000	0	216,000	5,347,041	0	7,947,010	
封筒印刷費	0	0	0	814	814	0	0	0	0	0	0	55,188	0	78,840	
その他印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,901	0	2,715	
通信運搬費	0	0	0	64,895	64,895	0	0	0	0	0	0	151,422	0	216,317	
会議費	41,940	0	0	63,716	63,716	0	0	0	0	0	0	148,673	0	212,389	
旅費交通費	29,490	0	0	32,436	61,926	0	0	0	0	0	0	144,495	0	206,421	
給与手当	612,533	0	0	16,547	629,080	0	0	0	0	0	0	1,467,855	0	2,096,935	
法定福利費	0	0	0	70,039	70,039	0	0	0	0	0	0	163,427	0	233,466	
消耗品費	0	0	0	18,587	18,587	0	0	0	0	0	0	43,370	0	61,957	
賃借料	85,239	0	0	261	85,500	0	0	0	0	0	0	199,500	0	285,000	
水道光熱費	0	0	0	10,427	10,427	0	0	0	0	0	0	24,331	0	34,758	
租税公課	0	0	0	22,255	22,255	0	0	0	0	0	0	51,930	0	74,185	
支払報酬料	0	0	0	145,800	145,800	0	0	0	0	0	0	340,200	0	486,000	
事務委託費	0	0	0	421,520	421,520	0	0	0	0	0	0	983,547	0	1,405,067	
Web選挙システム運用費	0	0	0	87,480	87,480	0	0	0	108,000	0	108,000	96,120	0	291,600	
会員情報管理システム運用費	0	0	0	230,367	230,367	0	0	0	0	0	0	537,523	0	767,890	
Web選挙システム導入費	0	0	0	97,200	97,200	0	0	0	108,000	0	108,000	118,800	0	324,000	
会員情報管理システム導入費	131,868	0	0	171,493	303,361	0	0	0	707,843	0	707,843	707,843	0	1,011,204	
雑費	0	0	0	47,350	47,350	0	0	0	0	0	0	110,916	0	158,266	
経常費用計	7,229,163	1,284,349	3,867,778	1,614,026	13,995,316	194,400	0	144,943	367,339	0	706,682	5,347,041	0	20,049,039	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 392,683	361,847	△ 1,588,694	△ 1,611,450	△ 3,230,980	△ 194,400	600,000	△ 144,943	△ 366,872	0	△ 106,215	4,641,910	0	1,304,715	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 392,683	361,847	△ 1,588,694	△ 1,611,450	△ 3,230,980	△ 194,400	600,000	△ 144,943	△ 366,872	0	△ 106,215	4,641,910	0	1,304,715	
2. 経常外増減の部															
(1) 経常外収益															
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用															
棚卸減耗費	0	0	1,327,469	0	1,327,469	0	0	0	0	0	0	0	0	1,327,469	
経常外費用計	0	0	1,327,469	0	1,327,469	0	0	0	0	0	0	0	0	1,327,469	
当期経常外増減額	0	0	△ 1,327,469	0	△ 1,327,469	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1,327,469	
他会計振替額															
当期一般正味財産増減額														△ 22,754	
一般正味財産期首残高														30,582,804	
一般正味財産期末残高														30,560,050	
II 正味財産期末残高														30,560,050	

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準および評価方法は、先入先出法による原価法による。

#### (2) 引当金の計上基準

引当金の計上はしていない。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方法による。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
法人運営積立資産	4,578,019	21,418	205	4,599,232
大会・企画等事業積立資産	9,507,645	2,137	513,256	8,996,526
合 計	14,085,664	23,555	513,461	13,595,758

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対する額)
特定資産				
法人運営積立資産	4,599,232	( — )	(4,599,232)	—
大会・企画等事業積立資産	8,996,526	( — )	(8,996,526)	—
合 計	13,595,758	( — )	(13,595,758)	—

(記載上の留意事項)

基金からの充当額がある場合には、財源の内訳として記載するものとする。

### 4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金 当期末残高	債 権 当期末残高
未 取 金			
受取会費	142,000	0	142,000
学会誌論文掲載料収益	115,490	0	115,490
学会研究発表会	3,768	0	3,768
合 計	261,258	0	261,258

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	交付者	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
大会開催補助金	徳島県観光協会	—	670,000	670,000	—	—
合 計		—	670,000	670,000	—	—

## **附属明細書**

### 1. 特定資産の明細

「公益法人会計基準」の運用指針（平成20年4月11日平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）に定める附属明細書の記載上の留意事項に従い、財務諸表の注記2および3に記載しているので、内容の記載を省略とする。

# 財産目録

2016年3月31日現在

一般社団法人教育システム情報学会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>					
現金・預金		手元保管	関西支部運転資金として	35,713	
		普通預金 みずほ銀行茨木支店	運転資金として	8,210,695	
		普通預金 三菱東京UFJ銀行上新庄支店	同上	6,596,696	
		普通預金 北洋銀行千歳中央支店	北海道支部運転資金として	207,394	
		普通預金 ゆうちょ銀行三二八店	北信越支部運転資金として	363,484	
		普通預金 三菱東京UFJ銀行八事支店	東海支部運転資金として	486,263	
		普通預金 ゆうちょ銀行四一八店	関西支部運転資金として	305,341	
		普通預金 三菱東京UFJ銀行寝屋川支店	関西支部運転資金として	26	
		普通預金 山口銀行山口支店	中国支部運転資金として	660,184	
		郵便振替貯金 東淀川瑞光店	運転資金として	3,921,798	
		未収金	受取会費・学会誌論文掲載料収益等	管理運営業務、事業運営(収益事業)の未収分	261,258
		棚卸資産	頒布用バックナンバーの図書相当額	学術刊行物事業の保有分	236,160
		<b>流動資産合計</b>			
<b>(固定資産)</b>					
<b>特定資産</b>					
法人運営積立資産 大会企画等事業積立資産		定額貯金 ゆうちょ銀行	法人の運転資金としての積立資産	4,599,232	
		普通預金 みずほ銀行茨木支店	全国大会、企画セミナー、記念事業等の企画事業資産	8,792,804	
		定額貯金 ゆうちょ銀行	同上	203,722	
<b>固定資産合計</b>				<b>13,595,758</b>	
<b>資産合計</b>				<b>34,880,770</b>	
<b>(流動負債)</b>					
未払金		研究報告印刷費他	事業運営(収益事業)の未払分	2,353,220	
		HP運用費他	事業運営(実施事業)の未払分	1,255,341	
		業務委託費他	管理運営業務の未払分	197,073	
		前受会費	管理運営業務の未払分	900,806	
		正会員前受会費	管理運営業務の受入分	1,967,500	
		学生会員前受会費	管理運営業務の受入分	1,434,500	
		賛助会員前受会費	管理運営業務の受入分	99,000	
		研究報告購読料	管理運営業務の受入分	150,000	
		受取入会金	事業運営(収益事業)の受入分	283,000	
			管理運営業務の受入分	1,000	
<b>流動負債合計</b>				<b>4,320,720</b>	
<b>負債合計</b>				<b>4,320,720</b>	
<b>正味財産</b>				<b>30,560,050</b>	

# 第3号議案 2015年度監査報告に関する件

## 監査報告書

2016年6月3日

一般社団法人教育システム情報学会  
会長 仲林 清 殿

一般社団法人教育システム情報学会

監事 小荒井 順 

私監事は、2015年4月1日から2016年3月31日までの会計年度における業務及び会計の監査を行い、次の通り報告する。

### 1. 監査方法の概要

- (1) 業務監査について、理事会、総会及び支部長会等に出席、理事からの事業報告を聴取し、関係書類の調査を行い、業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査について、会計帳簿並びに関係書類の調査を行い、財務諸表並びに財産目録など関係書類の正確性を検討した。

### 2. 監事意見

- (1) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (2) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。
- (3) 貸借対照表（内訳表を含む）、正味財産増減計算書（内訳表を含む）、財務諸表に対する注記及びその附属明細書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。  
なお、監査の数々の指摘事項に対し適正な処置が行われたと認める。
- (4) 法人運営に於いて、まだ改善の余地があり、さらなる改善を求める。特に次の項目について検討することを求める。

法人運営について

- ・定款、規程、細則等に則った運営。
- ・委託業務の納品物に対する受け入れ検査等についての改善。

会員拡大について

- ・会勢分析をより深く行い会員拡大に向けての検討。
- ・産業界の人材を会員にする対策等。

### 3. 監査の注記

監査にあたり永岡 慶三 監事が体調不良により対応にあたれなかった点をここに付記する。

以上

## 第4号議案 定款変更に関する件

定款の一部変更について、以下の通り提案いたします。

### 1 提案の理由

会長を、社員総会で選任するのか、または理事会で選任するのか明確でないため。

### 2 変更の内容

現行	改定案
<p>(権限)</p> <p>第14条 社員総会は、次の事項について決議する。</p> <p>(1) 会員の除名</p> <p>(2) 入会の基準及び会費並びに入会金の額</p> <p><u>(3) 会長、理事及び監事等の選任または解任</u></p> <p>(4) 理事及び監事の報酬等の額またはその規程</p> <p>(5) 各事業年度の事業報告及び決算</p> <p>(6) 定款の変更</p> <p>(7) 解散及び残余財産の処分</p> <p>(8) その他、社員総会で決議するものとして法令またはこの定款に定められた事項</p>	<p>(権限)</p> <p>第14条 社員総会は、次の事項について決議する。</p> <p>(1) 会員の除名</p> <p>(2) 入会の基準及び会費並びに入会金の額</p> <p><u>(3) 理事及び監事等の選任または解任</u></p> <p>(4) 理事及び監事の報酬等の額またはその規程</p> <p>(5) 各事業年度の事業報告及び決算</p> <p>(6) 定款の変更</p> <p>(7) 解散及び残余財産の処分</p> <p>(8) その他、社員総会で決議するものとして法令またはこの定款に定められた事項</p>
<p>(役員を選任等)</p> <p>第25条 理事及び監事は社員総会の決議によって選任する。</p> <p><u>2. 代表理事は、理事会の決議によって、理事の中から選定する。</u></p> <p>3. 監事は、理事または使用人を兼ねることができない。</p> <p>4. 各理事について、当該理事、及びその配偶者または3親等内の親族、その他特別の関係にある理事の合計数は、理事総数の3分の1以下とする。監事についても同様とする。</p> <p>5. 他の同一の団体（公益法人を除く）の理事または使用人である者、その他これに準ずる相互に密接な関係にある理事の合計数は、理事総数の3分の1以下とする。監事についても同様とする。</p>	<p>(役員を選任等)</p> <p>第25条 理事及び監事は社員総会の決議によって選任する。</p> <p><u>2. 会長は、理事会の決議によって、理事の中から選定する。</u></p> <p>3. 監事は、理事または使用人を兼ねることができない。</p> <p>4. 各理事について、当該理事、及びその配偶者または3親等内の親族、その他特別の関係にある理事の合計数は、理事総数の3分の1以下とする。監事についても同様とする。</p> <p>5. 他の同一の団体（公益法人を除く）の理事または使用人である者、その他これに準ずる相互に密接な関係にある理事の合計数は、理事総数の3分の1以下とする。監事についても同様とする。</p>

備考 改定部分は、下線の部分である。

参考条文 第24条 この法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 15名以上25名以内

(2) 監事 2名以内

2. 理事のうち1名を会長、2名以内を副会長とする。

3. 会長を法人法上の代表理事とし、これ以外の理事を同法上の業務執行理事とする。

## [第2回社員総会 報告事項]

### I 2016年度活動計画に関する件

#### 1 活動方針

教育システム情報学会は、教育・学習のためのシステムに関する学術的情報の交換と研究・開発・利用を支援し、教育・学習と産業の発展に寄与することを目的としている。昭和49年8月にCAI学会として設立され、その後、現在の教育システム情報学会に名称を改め、一昨年は一般社団法人として法人組織化した。本学会の活動領域である教育分野におけるコンピュータ利用は、昨今の情報ネットワーク技術の一層の高度化に伴い社会的に大きな注目を集めている。このような重要な学術研究領域における社会貢献をさらに推進するとともに、学会を取り巻く環境に柔軟に対応できるように、引き続き組織運営基盤の改革を進める。具体的には、以下のような課題認識のもとに活動を進める。

##### 1.1 研究活動の活性化

定款第4条の(1)、(2)にあるように、本学会の研究活動の柱は、学会誌・英文誌における論文発表、研究会・全国大会での研究発表である。これらの活動においては、研究発表の質・量を拡充し、最終的には学会誌・英文誌に質の高い査読論文が多数掲載されることが望まれる。現在、研究会・全国大会での研究発表は比較的活発に行われているが、学会誌・英文誌への論文投稿は活発とは言い難い。従来より、研究会推薦論文制度、特集論文研究会など、論文投稿を活性化させる取り組みを行ってきたが、今後、一層の取り組み強化を図る。具体的には、新たな論文カテゴリの新設、研究会・全国大会との連携強化、論文投稿チュートリアルなどの取り組みを検討する。また、新たな研究分野を開拓するとともに、若手研究者に積極的な研究発信の場を設け、定款第4条の(4)の情報の収集・公表を促進するために、学会誌を中心に解説の特集を企画・推進する。さらに、定款第4条の(3)にあるように、他学会や教育関連諸団体との連携により、研究領域のすそ野の拡大を図る。特に、今年度は、産業界との連携強化を図る。その一端として、産業界の学会研究成果の認知度向上を狙いに、産業界主催の展示会と連携した学生コンテストを開催する。

##### 1.2 支部活動の活性化

本学会には、従来から全国に5つの支部があり、昨年、新たに九州支部が設立された。各支部の存在は、全国の会員の身近な活動の場として非常に重要である。各支部では、学生研究発表会をはじめ、セミナーや研究会など独自の活動を行っている。また、全国大会や研究会の開催など、学会本体と連携した活動も行っている。一方で、会計管理など、学会本体との運営業務の重複もあり、より効率的な組織運営が求められている。活動のシナジーを高めるため、各支部と学会本体の関係を見直し、イベント開催における連携強化などの施策を今後も模索していく。

##### 1.3 会員増強

本学会の会員数は、現在約1300人で、近年減少傾向にある。学生会員の増強や、医療看護分野をはじめとする異分野との交流により会員数の増加を図る。会員メリットのある新たなサービスも模索していく。

##### 1.4 学会運営基盤の改革

本学会の財務状況は比較的安定しているが、決して頑健とは言えない。今後、大幅な会員増加は見込めないことから、財務の安定化が喫緊の課題である。昨年度から会員管理システムを導入したが、今後も、各種業務の見直しやIT化により、コスト削減を図るとともに、経営指標の迅速な把握を可能として、財務の健全な運営に向けた基盤を整備していく。事務局についても、昨年からの専門業者への委託を行っており、さらなるコストの適正化と業務の迅速化・質向上を目指す。

##### 1.5 法人化体制

今年度は法人化3年目にあたるが、法人としての運営はいまだ完全には安定しておらず、法人化によるオーバーヘッドも皆無とは言えない。法人化の意義・目的を再確認しつつ、法人化したことが学会発展の妨げとならないよう、理事会などの会議体での建設的な議論の活性化をはじめ、学会本来の目的を常に確認しつつ運営を進めていく。

## 2 運営活動計画

### 2.1 第2回社員総会

日時：2016年6月18日（土）  
場所：学校法人常翔学園大阪センター 302教室

### 2.2 理事会

- |  |   |
|--|---|
| ○第11回理事会<br>日時：2016年5月28日（土）<br>場所：関西大学 東京センター   | ○第14回理事会<br>日時：2016年12月17日（土）<br>場所：国際文献社 |
| ○第12回理事会<br>日時：2016年6月18日（土）<br>場所：大阪            | ○第15回理事会<br>日時：2017年3月25日（土）<br>場所：未定     |
| ○第13回理事会<br>日時：2016年8月30日（火）<br>場所：帝京大学 宇都宮キャンパス |   |

### 2.3 支部長会

- |  |                                   |
|--|-----------------------------------|
| ○第5回支部長会<br>日時：2016年5月28日（土）<br>場所：関西大学 東京センター | ○第8回支部長会<br>日時：2017年1月下旬<br>場所：未定 |
| ○第6回支部長会<br>日時：2016年7月下旬<br>場所：未定              | ○第9回支部長会<br>日時：2017年3月下旬<br>場所：未定 |
| ○第7回支部長会<br>日時：2016年11月下旬<br>場所：未定             |                                   |

### 2.4 財務

昨年度運用を開始した会員管理システムを用い正確な会員管理を実現し、会費納入状況の正確な把握とともに、納入率の向上を目指す。

また、財務管理チェックは定常業務として無理なくできるルールを確立する。さらに経費支出の承認ルールを確立し、支出状況のチェックと公明化を実現する。全体として、事務局業務を含む学会業務全体のIT化・外注化を進めるとともに、会議経費等の節約に努める。

## 3 事業活動計画

### 3.1 委員会活動

#### 1) 企画委員会

- ・当学会の目的を達成するために、本会会員相互の交流を図り、地域における活動を支援する。
- ・講演会等の開催。
- ・学生研究発表会時の企画開催等若手研究者育成活動の推進。
- ・学協会連携、産学連携、地域連携、その他の教育研究支援活動の推進。

#### 2) 広報委員会

- ・年間を通じて、Webサイト・MLの管理を行う。
- ・年間を通じて、FacebookとTwitterを用いた情報発信を行う。
- ・奇数月の月末にニューズレターを発行する。
- ・会員獲得を目的としたパンフレットを作成する。
- ・Webサーバの更新の柔軟性を持たせるため、Webサイトにナビを一元化する改修を行うと共に、支部メ

ニューに九州支部を追加する。

- ・ 8月 広報委員会を開催する。

### 3) 学会誌編集委員会

- ・ 論文誌：期間中 33(2)～34(1)の4回刊行する。
- ・ 特集号：34(2)を特集号「能動的・自律的な学びを支援する学習環境の設計・構築・実践」とし、特集号研究会と連携し、投稿の量・質の向上を図るとともに、スムーズな査読運営を行う。
- ・ 全国大会チュートリアル：論文投稿促進のため、下記WG活動の内容も反映して実施する。
- ・ WG活動：採録基準、査読プロセスの2つのテーマ検討を行う。特に、掲載論文第3カテゴリ設置などの検討を行う。
- ・ 過去の学会誌の電子アーカイブ化を進める。
- ・ その他：事務局体制の見直し・査読システムの改良を含む運営の改善を進める。
- ・ 編集委員会年5回開催予定。

### 4) 英文誌編集委員会

- ・ 英文論文の受付、審査、採否決定に関しては、投稿システムおよびメーリングリストを用いて年間を通して常時行う。投稿システム等の事務局作業の維持のための委託費が発生する。
- ・ 英文誌編集委員会内での意思統一のために、全国大会時に編集委員会を開催する。これに関しては、特に経費は発生しない。

### 5) 研究会委員会

- ・ 6回の定期研究会および1回の特集研究会（編集委員会と共同）を開催する。
- ・ 全国大会において、研究会主催の企画セッションを開催する。
- ・ 研究会優秀賞の選定を行う。
- ・ 和文誌編集委員会に、研究会推薦論文の推薦を行う。
- ・ 研究会報告を電子化するとともに、研究会開催業務のさらなる効率化を図る。
- ・ 全国大会に合わせて、研究会委員会を開催する（年1回開催予定）。

### 6) 全国大会委員会

- ・ 全国大会の開催
- ・ 全国大会委員会、大会実行委員会の開催
- ・ 例年通り、プレカンファレンス・基調講演・招待講演・現地枠の他、インタラクティブセッションも設定する。なお、今回は試行的に情報システムの展示・コンペの企画を実施する。

### 7) 人材育成委員会

- ・ 渉外活性化・産官学連携部会  
全国大会等の学会イベントと連動した企業活動の活性化を図ることで、企業満足度の向上を検証(2015年度の継続)。
- ・ 情報教育部会  
学校教育全般にわたる情報教育を視野に入れた情報教育シンポジウム及びワークショップを関係学会の協力を得て実施。
- ・ 若手育成部会  
諸規定の整備と空白地域（関東・東北）に関する対応。
- ・ 医療・看護部会  
看護・医療分野におけるICTの活用教育実践研究の投稿数の増加を目標とする。  
看護・医療分野におけるICTの活用教育実践を発表する機会として、全国大会および研究会、医療系eラーニング交流会の企画と広報活動を行う。

### 8) 顕彰委員会

- ・ 功績賞・功労賞選定委員会を組織する。
- ・ 表彰規程に定める方法で、顕彰委員会のもとに、表彰の種類毎に選定委員会を設ける。

## 9) 国際交流委員会

- ・国際交流事業の推進。
- ・全国大会での国際交流関連企画。
- ・関連国際会議の支援。

## 3.2 支部活動

### 1) 北海道支部

- ・広く教育の情報化に関わる、他の学協会・法人と連携した研究会等の開催を検討している。
- ・例年通り、7月に札幌で開催される研究会の開催を支援し、年度末に開催予定の学生研究発表会の開催を支援する。

### 2) 北信越支部

北信越支部会員相互の交流を図ると共に、北信越地域における活動を支援することを目的とする。目的を達成するために、主に以下の項目を実施する予定である。

- ・北信越地区で開催される他学会の活動との連携（電子情報通信学会信越支部大会の共催など）
- ・学生研究発表会開催
- ・支部独自企画の開催（若手研究者育成ワークショップの開催など）

### 3) 東海支部

#### 活動方針

東海支部会員相互の交流を図り、東海地域における活動を支援することを目的とする。目的を達成するために、以下の項目を実施する予定である。

- ①東海支部の組織・運営の充実、②東海地域で計画される教育研究活動の支援、③東海支部での共同研究と継続しているeラーニング学習、④本部と支部の連携活動、⑤地域連携による産学連携活動、⑥若手研究者育成活動、⑦新入会員の勧誘活動

#### 特筆すべき活動

- ・教育に関する情報・システム等の学習会、研修会などの開催
- ・学生研究発表会（東海地区）の共催と優秀学生への東海支部からの表彰
- ・他学会や国際学会などに参加・協賛
- ・ホームページによる情報提供
- ・東海支部共同研究
- ・研究助成金等の共同申請
- ・e-Learningサーバ構築と教材等の作成・提供

#### 具体的な活動計画

第1回役員会 2016年5月の第2第3第4土曜日のうちの1日を予定（総会と同日）

総会の議事次第と内容整理

支部総会 2016年5月の第2第3第4土曜日のうちの1日を予定 2015年度活動報告、決算報告、2016年度活動計画案、予算案、他

第2回役員会 7月9日(土) 全国大会に向けて

第3回役員会 8月27日(土) これまでの活動報告

第4回役員会 12月10日(土) 役員改選案、学生研究発表会に向けて

第5回役員会 2017年3月末 2016年度活動報告、決算報告、2017年度活動計画案、予算案、役員改選案

第1回研究会又は講演会 2016年5月

第2回研究会又は講演会 2017年3月

第1回勉強会 7月9日(土) 全国大会実施に向けて

第2回勉強会 8月20日(土) 全国大会実施に向けて

第3回勉強会 12月10日(土)

研修会 8月27日(土)～28日(日)日（変更あり）

第160回教育工学研究会 9月（計測自動制御学会中部支部教育工学研究委員会へ支部協賛）

第161回教育工学研究会 2017年3月（計測自動制御学会中部支部教育工学研究委員会へ支部協賛）

学生研究発表会 2017年3月（東海支部として共催：プレゼンテーション優秀者への支部長賞表彰）

#### 4) 関西支部

- ・関西支部に住所のある会員を対象に、研究活動を活性化していただくため、特に若手研究者を育成するとともに、地域、企業、学会や研究団体との連携などの事業を行う。
- ・若手研究者の育成のため、若手研究者フォーラム（年に2回）および学生研究発表会（年に1回）を開催する。
- ・地域、企業、学会や研究団体との連携のため、支部研究会を開催する。
- ・支部活動の報告および会員同士の交流を図るため、支部総会を開催する。

#### 5) 中国支部

- ・中国支部研究発表会の開催。
- ・学生研究発表会の開催協力。

#### 6) 九州支部

- ・学生研究発表会の開催協力。

#### 4 学会誌の発行（学会誌編集委員会および英文誌編集委員会所掌）

学会誌（和文誌）	英文誌（The journal of information and systems in education）
Vol. 33, No. 2 JSiSE2016（特集号）	Vol. 15, No. 1 JSiSE2016
Vol. 33, No. 3 JSiSE2016	
Vol. 33, No. 4 JSiSE2016	
Vol. 33, No. 1 JSiSE2017	

#### 5 研究報告書の発行（研究会委員会所掌）

Vol. 31, No. 1 研究報告	Vol. 31, No. 5 研究報告
Vol. 31, No. 2 研究報告	Vol. 31, No. 6 研究報告
Vol. 31, No. 3 研究報告	Vol. 31, No. 7 研究報告
Vol. 31, No. 4 研究報告	

#### 6 ニュースレターの発行

No. 202 2016年 5月 31日	No. 205 2016年 11月 30日
No. 203 2016年 7月 31日	No. 206 2017年 1月 31日
No. 204 2016年 9月 30日	No. 207 2017年 3月 31日

#### 7 全国大会講演論文集の発行（全国大会委員会所掌）

第41回全国大会講演論文集 2016年8月

8 研究会の開催 (研究会委員会所掌)

研究会名	テーマ	日時	会場
第1回研究会	学習環境デザインと Learning Analytics・学習サービス／医療・看護・福祉における先進的 ICT 利用／一般 ※学習分析学会(JASLA)研究会との合同開催。	5月14日(土)	放送大学
第2回研究会	ICT を活用した学習支援と教育の質保証／一般	7月上旬	千歳科学技術大学
第3回研究会	ICT を利活用した高等教育機関の教育連携／一般	9月下旬	香川大学
第4回研究会	身体知・経験知に関わる学習支援／一般	11月12日(土)	和歌山大学
第5回研究会	新技術による教育・学習環境の構築と教授設計／一般	2017年 1月7日(土)	愛媛大学
第6回研究会	ICT を活用したアクティブ・ラーニング／新教育課程／一般	2017年 3月18日(土)	北九州市立大学
特集論文研究会			

9 全国大会 (全国大会委員会所掌)

第41回全国大会

日時：2016年8月29日(月)～31日(水)

会場：帝京大学 宇都宮キャンパス

## II 2016年度予算計画に関する件

以下の通り、2016年度予算計画を報告いたします。

### 1. 正味財産増減予算書(案)

(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

科 目	(単位:円)		
	2016年度 予算額	2015年度 予算額	2015年度 決算額(概算)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	0	0	27,867
特定資産受取利息	0	0	27,867
受取入会金	60,000	60,000	41,000
受取入会金	60,000	60,000	41,000
受取会費	8,270,000	8,900,000	9,920,000
正会員受取会費	6,846,000	7,500,000	8,323,000
学生会員受取会費	524,000	500,000	697,000
賛助会員受取会費	900,000	900,000	900,000
事業収益	10,303,000	10,680,000	9,831,600
学会誌販売収益	200,000	200,000	167,400
研究報告購読料等収益	1,000,000	1,000,000	1,144,000
研究報告販売収益	300,000	300,000	388,000
その他刊行物販売収益	18,000	10,000	0
和文誌論文掲載料収益	2,000,000	2,000,000	922,097
英文誌論文掲載料収益	335,000	340,000	260,000
予稿集論文掲載料収益	200,000	200,000	204,000
企業広告収益	3,050,000	2,500,000	2,720,000
抄録料・著作権使用料等収益	0	70,000	133,623
全国大会収益	3,200,000	4,060,000	3,892,480
国際会議等収益	0	0	0
企画セミナー収益	0	0	0
受取補助金等	40,000	640,000	670,000
受取地方公共団体補助金	0	600,000	670,000
受取民間助成金	40,000	40,000	0
雑収益	60,000	600,000	863,287
受取利息	220	0	2,820
雑収益	0	0	624,307
期末在庫刊行物	60,000	600,000	236,160
経常収益計	18,733,000	20,880,000	21,353,754
(2) 経常費用			
事業費	13,719,066	15,390,000	12,102,029
学会誌印刷費	2,500,000	2,500,000	1,752,840
英文誌印刷費	0	0	0
学会誌別刷印刷費	550,000	550,000	260,064
英文誌別刷印刷費	0	0	0
研究報告書印刷費	0	890,000	924,361
封筒印刷費	0	100,000	42,336
その他印刷費	356,320	340,000	339,170
学会誌委託費	1,090,000	650,000	774,410
英文誌委託費	700,000	700,000	569,549
研究会委託費	1,226,000	0	0
研究会委員会支援費	50,000	100,000	37,366
その他支援費	40,000	120,000	96,282
全国大会費	4,500,000	5,570,000	5,180,129
国際会議等支援費	0	0	0
企画セミナー費	200,000	770,000	46,880
特別支援費	0	0	0
支部支援費	0	0	0
支部事業費	180,986	170,000	30,498
貸借料	180,000	20,000	0
通信運搬費	54,680	620,000	701,837
会議費	169,000	90,000	16,612
旅費交通費	329,000	350,000	138,600
給与手当	1,034,000	1,080,000	648,092
消耗品費	44,000	70,000	33,158
広告宣伝費	354,240	280,000	270,000
顕彰事業費	100,000	20,000	84,916
租税公課	0	0	522
雑費	10,000	200,000	154,407
予備費	50,840	200,000	0
管理費	5,473,000	8,090,000	7,947,010
ニューズレター印刷費	0	0	0
封筒印刷費	50,000	50,000	78,840
その他印刷費	101,000	80,000	2,715
通信運搬費	222,000	420,000	216,317
会議費	210,000	230,000	212,389
旅費交通費	220,000	380,000	206,421
給与手当	0	1,640,000	2,096,935
法定福利費	0	210,000	233,466
消耗品費	64,000	40,000	61,957
貸借料	0	300,000	285,000
水道光熱費	0	30,000	34,758
法人化費	0	0	0
顕彰事業費	70,000	70,000	0
租税公課	70,000	70,000	74,185
支払報酬料	0	350,000	486,000
事務委託費	3,160,000	1,170,000	1,405,067
Web選挙システム運用費	300,000	740,000	291,600
会員情報管理システム運用費	790,000	1,000,000	767,890
Web選挙システム導入費	0	360,000	324,000
会員情報管理システム導入費	0	650,000	1,011,204
雑費	106,000	100,000	158,266
予備費	110,000	200,000	0
経常費用計	19,192,066	23,480,000	20,049,039
当期経常増減額	△ 459,066	△ 2,600,000	1,304,715
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
支部活動費繰入金	0	0	0
委員会活動費繰入金	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
前期修正費用	0	0	0
棚卸減耗費	60,000	300,000	1,327,469
経常外費用計	60,000	300,000	1,327,469
当期経常外増減額	△ 60,000	△ 300,000	△ 1,327,469
当期一般正味財産増減額	△ 519,066	△ 2,900,000	△ 22,754
一般正味財産期首残高	30,560,050	30,582,804	30,582,804
一般正味財産期末残高	30,040,984	27,682,804	30,560,050
II 正味財産期末残高	30,040,984	27,682,804	30,560,050

1-付. 正味財産増減予算書内訳表 (案)  
(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

科目	実施事業等会計 (収益事業)			実施事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計
	1 全国大会	2 学術研究会	3 機関誌	4 国内協力活動	5 国際協力活動	6 調査研究活動	7 支部活動	共通			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入金金	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
受取入金金	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	8,270,000	0	8,270,000
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	6,846,000	0	6,846,000
学生会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	524,000	0	524,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	900,000	0	900,000
事業収益	5,800,000	1,300,000	3,185,000	0	0	0	18,000	0	10,303,000	0	10,303,000
学会誌販売収益	0	0	200,000	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000
研究報告書印刷料等収益	0	1,000,000	0	0	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000
研究報告書販売収益	0	300,000	0	0	0	0	0	0	300,000	0	300,000
その他刊行物販売収益	0	0	0	0	0	0	18,000	0	18,000	0	18,000
和文誌論文掲載料収益	0	0	2,000,000	0	0	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000
英文誌論文掲載料収益	0	0	335,000	0	0	0	0	0	335,000	0	335,000
予稿集論文掲載料収益	200,000	0	0	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000
企業広告収益	2,400,000	0	650,000	0	0	0	0	0	3,050,000	0	3,050,000
抄録料・著作権使用料等収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全国大会収益	3,200,000	0	0	0	0	0	0	0	3,200,000	0	3,200,000
国際会議等収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企画セミナー収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	40,000	0	40,000	0	40,000
受取民間補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	40,000	0	40,000	0	40,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	220	0	220	0	220
受取利息	0	0	0	0	0	0	220	0	220	0	220
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
期末在庫刊行物	5,800,000	1,300,000	3,185,000	0	0	0	58,220	0	10,343,220	8,390,000	18,733,220
(2) 経常費用											
事業費	5,800,000	1,409,000	4,860,000	394,240	0	650,000	605,825	0	13,719,065	0	13,719,065
学会誌印刷費	0	0	2,500,000	0	0	0	0	0	2,500,000	0	2,500,000
英文誌印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学会誌別刷印刷費	0	0	550,000	0	0	0	0	0	550,000	0	550,000
英文誌別刷印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研究報告書印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
別刷印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他印刷費	90,000	0	0	40,000	0	166,320	60,000	0	356,320	0	356,320
学会誌委託費	0	0	1,090,000	0	0	0	0	0	1,090,000	0	1,090,000
英文誌委託費	0	0	700,000	0	0	0	0	0	700,000	0	700,000
研究会委託費	0	1,226,000	0	0	0	0	0	0	1,226,000	0	1,226,000
研究会役員会支援費	0	50,000	0	0	0	0	0	0	50,000	0	50,000
その他支援費	0	0	0	0	0	20,000	20,000	0	40,000	0	40,000
全国大会費	4,500,000	0	0	0	0	0	0	0	4,500,000	0	4,500,000
国際会議等支援費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企画セミナー費	0	0	0	0	0	200,000	0	0	200,000	0	200,000
特別支援費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支部支援費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支部事業費	0	0	0	0	0	0	180,986	0	180,986	0	180,986
賃借料	0	0	0	0	0	160,000	20,000	0	180,000	0	180,000
通信運搬費	30,000	6,000	0	0	0	3,680	15,000	0	54,680	0	54,680
会議費	100,000	0	20,000	0	0	0	49,000	0	169,000	0	169,000
旅費交通費	150,000	0	0	0	0	24,000	155,000	0	329,000	0	329,000
給与手当	900,000	84,000	0	0	0	15,000	35,000	0	1,034,000	0	1,034,000
消耗品費	0	33,000	0	0	0	1,000	10,000	0	44,000	0	44,000
広報活動費	0	0	0	354,240	0	0	0	0	354,240	0	354,240
顕彰事業費	0	10,000	0	0	0	60,000	30,000	0	100,000	0	100,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000	0	10,000
子備費	30,000	0	0	0	0	0	20,840	0	50,840	0	50,840
管理費	0	0	0	0	0	20,000	173,000	0	193,000	5,280,000	5,473,000
ニューズレター印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
封筒印刷費	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	50,000
その他印刷費	0	0	0	0	0	0	21,000	0	21,000	80,000	101,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	12,000	0	12,000	210,000	222,000
会議費	0	0	0	0	0	20,000	70,000	0	90,000	120,000	210,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	30,000	0	30,000	190,000	220,000
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	24,000	0	24,000	40,000	64,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人化費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
顕彰事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	70,000	0	70,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	70,000	0	70,000
支払報酬料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	3,160,000	0	3,160,000
Web運営システム運用費	0	0	0	0	0	0	0	0	300,000	0	300,000
会員情報管理システム運用費	0	0	0	0	0	0	0	0	790,000	0	790,000
Web運営システム導入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会員情報管理システム導入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	6,000	0	6,000	100,000	106,000
子備費	0	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000	100,000	110,000
経常費用計	5,800,000	1,409,000	4,860,000	394,240	0	670,000	778,825	0	13,912,065	5,280,000	19,192,065
当期経常増減額	0	△ 109,000	△ 1,675,000	△ 394,240	0	△ 670,000	△ 720,605	0	△ 3,568,845	3,110,000	△ 458,845
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
前期修正費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前期修正費用	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 60,000	0	△ 60,000
当期一般正味財産増減額	0	△ 109,000	△ 1,675,000	△ 394,240	0	△ 670,000	△ 720,605	0	△ 3,568,845	3,050,000	△ 518,845
一般正味財産増減高											
一般正味財産増減高											
II 正味財産期末残高											



### Ⅲ 事務局移転に関する件

10月1日付で事務局を下記へ移転した。また、事務局業務の一部委託のため、新たに事務局分室を設置した。

#### 【事務局】

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1-1 大阪府立大学 真嶋研究室内

#### 【事務局分室】

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター